

平成 23 年度 事業報告

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

<事業の概況>

平成 23 年度は東日本大震災直後からのスタートとなり、被災した沿岸部の地場企業のみなさまは当然のことながら、当地域への入り込み客の減少や消費低迷の影響により当センターにとっても大きな影響を受けたものと感じています。

そうした中でセンターは被災した地域の商品を詰め合わせた「復興袋」をインターネット販売したところ全国の皆様から沢山のご注文と応援メッセージをいただきました。また、全国の百貨店、地場産業振興センターからも復興物産展の依頼があり当地域の地場産業を大いに PR することができました。体験学習におきましては震災前に北海道から春の修学旅行の予約をいただいた全ての中学校からキャンセルの連絡がありましたが、その後目的地変更となった秋の宮城県内小学校修学旅行の予約が入りなんとか危機を乗り越えることができました。

そうした震災の影響を受ける中、当センターは昨年度に引き続き地場産品を全国の方々や海外の方々に広く紹介するため、展示即売室での紹介、県内外での物産展会場での PR、ネットショップの活用を行いました。体験学習事業においても夏休みや冬休みの小学生を対象にした特別体験企画など実施したほか、盛岡市から委託を受けている「盛岡ブランド」特産品事務局としても新たな認証品を加え、県外での「岩手盛岡デー」への出展を行いました。更に盛岡市から「地場産業紹介催事企画実施事業」「盛岡元気フェア事業」を受託し当地域の地場産業と地場産品を県内外に大いに PR することができました。

1. 地場産業振興事業

盛岡広域圏内の地場産業振興のため、地場産品の普及・宣伝を図る需要開拓事業や、地場産業との触れあいの場を提供する体験学習事業・交流促進事業を、展示即売室の運営や全国地場産フェアをはじめとする物産展への出展販売、手づくり教室や各種講座の開催、イベント等により実施しました。

また、振興センター機能の一層の充実を図り、関係機関等と連携しながら、地場産品情報の受発信、後継者育成支援等を積極的に行い、地域中小企業の活性化に努めました。

(1) 需要開拓事業

全国各地の振興センターやデパート等の物産展に出展し、盛岡地域地場産品の宣伝・紹介に努めるとともに、積極的に施設の PR を行うことで来場者の増大を図りました。

また、季節ギフトのカタログや修学旅行向け「特撰土産カタログ」を作成し地場産品の販路拡大に努めました。

その他、インターネットショップ（楽天市場）における「盛岡市産業まつり」の運営においては、出展者を募り、より多くの業界関係者に利用していただきました。

即売室内においては、お買い上げ感謝抽選会（年6回5月・8月・9月・10月・1月・2月）等を行い、お客様へのサービスの向上に努めました。

①展示即売事業

- ・各出展業者に POS システムの情報を提供し、即売室内の商品の充実を図りました。
 - ・季節ごとに展示即売室のディスプレイを見直し、変化のある売場作りを目指しました。
 - ・POS システムの情報を基に、各出展業者に展示即売室売上情報の提供を行い、陳列台（小間）内の商品構成の見直しを行いました。
 - ・中元・歳暮時期に、即売室内にギフトコーナーを設けるとともに、セールスを行い、販売促進に努めました。
 - ・稼働式小間に、「修学旅行お土産ランキング」や「新商品の紹介コーナー」を設置し、話題性のある売り場づくりを目指しました。
 - ・消費者ニーズを捉え、新しい商品を開拓し、消費者に向け商品の PR を行いました。
 - ・積極的に試食販売を行い、商品を PR し地場製品の普及に努めました。
 - ・振興センターのロビーを活用し、積極的な販売を行いました。
 - ・季節ギフトカタログの作成（年2回）
 - ・バーチャル「盛岡市産業まつり」(<http://www.rakuten.co.jp/morioka/>) の運営。
 - ・お買い上げ感謝抽選会の開催
 - ・旅行エージェントに対するショッピング手数料の導入による大口ツアーの誘致
- <展示即売室の利用状況>
- ・利用者数 87,270 人
 - ・利用率 19.0%

②物産展・展示会への出展

・被災地の復興支援ということで、多くの地場産センター・自治体・企業様からお誘いを受け、参加及び実施しました。

<全国センター物産展出品参加>

- ・「じばさん春まつり」（売上 144,270 円）
期間：平成 23 年 4 月 9 日～10 日
主催：山口・防府地域工芸地場産業振興センター（山口県）
- ・「東北 3 県応援物産市」（売上 65,910 円）
期間：平成 23 年 4 月 23 日～24 日

- 主催：堺市地場産業振興センター（大阪府）
- ・「がんばろう東北応援物産フェア」（売上 286,210 円）
期間：平成 23 年 4 月 29 日～5 月 6 日
主催：栃木県南地域産業振興センター（栃木県）
 - ・「がんばれ東日本フェア」（売上 214,040 円）
期間：平成 23 年 4 月 29 日～5 月 8 日
主催：山梨県甲府・国中地域地場産業振興センター（山梨県）
 - ・「イベント」（売上 99,980 円）
期間：平成 23 年 4 月
主催：久留米地域地場産業振興センター（福岡県）
 - ・「浜松まちなか大市」（売上 157,460 円）
期間：平成 23 年 5 月 3 日～5 日
主催：浜松テクノポリス財団（静岡県）
 - ・「かつおまつり」（売上 65,100 円）
期間：平成 23 年 5 月 4 日～5 日
主催：南薩地域地場産業振興センター（鹿児島県）
 - ・「B-1 グランプリ」（売上 113,320 円）
期間：平成 23 年 5 月 21 日～22 日
主催：西播地域地場産業振興センター（兵庫県）
 - ・「じばさんまつり」（売上 198,880 円）
期間：平成 23 年 5 月 28 日～29 日
主催：都城圏域地場産業振興センター（宮崎県）
 - ・「めんまつり」（売上 94,540 円）
期間：平成 23 年 6 月 17 日～18 日
主催：西播地域地場産業振興センター（兵庫県）
 - ・「地場産品フェア」（売上 201,930 円）
期間：平成 23 年 6 月
主催：道北地域旭川地場産業振興センター（北海道）
 - ・「じばさん夏の市」（売上 66,315 円）
期間：平成 23 年 7 月 9 日～10 日
主催：桐生地域地場産業振興センター（群馬県）
 - ・「JR 久留米駅開業イベント」（売上 49,261 円）
期間：平成 23 年 7 月 23 日～24 日
主催：久留米地域地場産業振興センター（福岡県）
 - ・「地場産品フェス」（売上 275,800 円）
期間：平成 23 年 8 月 19 日～21 日

- 主催：道北地域旭川地場産業振興センター（北海道）
- ・「東北応援フェア」（売上 87,850 円）
期間：平成 23 年 9 月 24 日～25 日
主催：郡内地域地場産業振興センター（山梨県）
 - ・「今治せんいまつり」（売上 308,819 円）
期間：平成 23 年 10 月 8 日～9 日
主催：今治地域地場産業振興センター（愛媛県）
 - ・「筑後酒フェスタ」（売上 72,880 円）
期間：平成 23 年 10 月 22 日～23 日
主催：久留米地域地場産業振興センター（福岡県）
 - ・「大産業祭」（売上 39,201 円）
期間：平成 23 年 10 月 22 日～23 日
主催：堺市地場産業振興センター（大阪府）
 - ・「丹後見本市」（売上 81,800 円）
期間：平成 23 年 10 月
主催：丹後地域地場産業振興センター（京都府）
 - ・「久留米ボランティアフェス」（売上 20,800 円）
期間：平成 23 年 11 月 3 日
主催：久留米地域地場産業振興センター（福岡県）
 - ・「復興支援コーナー」（売上 95,840 円）
期間：平成 23 年 11 月 5 日～6 日
主催：山梨県富士川地域地場産業振興センター（山梨県）
 - ・「全国うまいもの市」（売上 204,470 円）
期間：平成 23 年 11 月 12 日～13 日
主催：山口・防府地域工芸地場産業振興センター（山口県）
 - ・「じばさんフェア」（売上 71,020 円）
期間：平成 23 年 11 月 19 日～20 日
主催：備後地域地場産業振興センター（広島県）
 - ・「ふれあいイベント」（売上 128,549 円）
期間：平成 23 年 11 月
主催：栃木県南地域地場産業振興センター（栃木県）
 - ・「じばさん冬の市」（売上 31,772 円）
期間：平成 23 年 12 月 10 日～11 日
主催：桐生地域地場産業振興センター（群馬県）
 - ・「冬の地場産フェア」（売上 151,513 円）
期間：平成 23 年 12 月 10 日～11 日

主催：道北地域旭川地場産業振興センター（北海道）

<全国センター常設展示場における販売>

- ・秩父地域地場産業振興センター（売上 985,944 円）
期間：平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月
- ・山口・防府地域工芸地場産業振興センター（売上 332,348 円）
期間：平成 23 年 4 月～平成 24 年 2 月
- ・三重北勢地域地場産業振興センター（売上 674,700 円）
期間：平成 23 年 4 月～平成 24 年 2 月
- ・堺市産業振興センター（売上 1,142,387 円）
期間：平成 23 年 4 月～平成 24 年 2 月
- ・飯伊地域地場産業振興センター（売上 582,385 円）
期間：平成 23 年 5 月～平成 24 年 2 月
- ・備後地域地場産業振興センター（売上 206,236 円）
期間：平成 23 年 4 月～10 月
- ・木曾・塩尻地場産業振興センター（売上 402,585 円）
期間：平成 23 年 4 月～8 月
- ・燕三条地場産業振興センター（売上 238,270 円）
期間：平成 23 年 4 月～8 月
- ・都城圏域地場産業振興センター（売上 154,681 円）
期間：平成 23 年 6 月～8 月・平成 24 年 3 月
- ・十日町地域地場産業振興センター（売上 215,820 円）
期間：平成 23 年 4 月～5 月・8 月
- ・和歌山地域地場産業振興センター（売上 128,745 円）
期間：平成 23 年 4 月～6 月
- ・高島地域地場産業振興センター（売上 181,301 円）
期間：平成 23 年 6 月～8 月
- ・但馬地域地場産業振興センター（売上 69,040 円）
期間：平成 23 年 7 月～8 月

<全国センター常設展示場における工芸品の販売（通年）>

- ・八戸地域地場産業振興センター

<県内各地物産展出展参加>

- ・「盛岡手づくり村コーナー」（売上 457,776 円）
期間：平成 23 年 4 月 25 日～5 月 10 日
会場：イオン盛岡南店
- ・「がんばる岩手コーナー」（売上 59,295 円）
期間：平成 23 年 4 月 27 日～5 月 17 日

会場：イオン盛岡店

- ・「盛岡手づくり村コーナー」（売上 1,036,793 円）

期間：平成 23 年 7 月 27 日～8 月 16 日

会場：イオン盛岡南店

- ・「盛岡さんさ踊り」（売上 75,800 円）

期間：平成 23 年 8 月 1 日～4 日

会場：もりおか歴史文化館

- ・「インターハイ弓道」（売上 868,804 円）

期間：平成 23 年 8 月 4 日～7 日

会場：県営武道館

- ・「インターハイ水泳」（売上 1,325,522 円）

期間：平成 23 年 8 月 17 日～20 日

会場：盛岡市総合プール

- ・「復興応援フェア」（売上 208,077 円）

期間：平成 23 年 9 月 16 日～19 日

会場：イオン盛岡南店

- ・「高校合唱コンクール東北大会」（売上 597,337 円）

期間：平成 23 年 9 月 23 日～25 日

会場：県民会館

- ・「日本実験動物技術者協会総会」（売上 175,128 円）

期間：平成 23 年 9 月 30 日～10 月 1 日

会場：盛岡市民文化ホール（マリオス）

- ・「がんばる岩手コーナー」（売上 69,840 円）

期間：平成 23 年 9 月

会場：イオン盛岡店

- ・「お歳暮コーナー」（売上 1,180,740 円）

期間：平成 23 年 11 月 18 日～12 月 17 日

会場：イオン盛岡店

< 県外各種物産展参加 >

- ・「みんな元気！大応援フェア！」（売上 258,014 円）

期間：平成 23 年 5 月 28 日

会場：東京丸ビル

- ・「イーハトーブいわてフェア」（売上 1,025,850 円）

期間：平成 23 年 6 月 23 日～26 日

会場：東京池袋メトロポリタンプラザビル

- ・「夏まつり夜店市」（売上 815,210 円）

期間：平成 23 年 8 月 12 日～14 日

会場：静岡市振興公社

- ・「復興支援フェア」（売上 567,681 円）

期間：平成 23 年 10 月 13 日～11 月 23 日

会場：滋賀県 道の駅藤樹の里あどがわ

- ・「東京食肉市場まつり」（売上 654,876 円）

期間：平成 23 年 10 月 15 日～16 日

会場：東京食肉市場

- ・「盛岡手づくり村展」（売上 1,540,721 円）

期間：平成 23 年 11 月 14 日～20 日

会場：府中市 京王アートマン

- ・「復興物産市」（売上 190,228 円）

期間：平成 24 年 1 月 27 日～29 日

会場：仙台市

<アンテナショップ等における販売>

- ・もりおか啄木・賢治青春館

出品物：鉄器・木工・陶器・駄菓子

- ・つなぎ温泉観光協会

出品物：染物・木工・漆器・煎餅・駄菓子・漬物

- ・もりおか歴史文化館

出品物：木工・染物・煎餅・麺類

<インターネット「楽天市場」バーチャル産業まつり>

期 間：平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

出品物：食品・民芸品等 450 アイテム

<記念品・特注品受注>

- ・盛岡市関係、その他

③販売促進催事の企画並びに出展

【盛岡市主催催事への出展】

- ・盛岡デー・イン・東京イオン板橋店会場（売上 5,460,230 円）

会場：東京都 イオン板橋店

会期：平成 23 年 6 月 23 日～26 日

- ・岩手の工芸手仕事展（売上 992,015 円）

会場：東京都 銀河プラザ

会期：平成 23 年 6 月 28 日～30 日、7 月 25 日～28 日の計 7 日間

- ・啄木学級「文の京講座」（売上 65,140 円）

- 会場：東京都 文京シビックセンター
会期：平成23年7月1日
- ・中核市フェア（売上198,400円）
会場：東京都庁
会期：平成23年7月6日～12日
 - ・在京盛岡広域産業人会（売上25,525円）
会場：東京都 ホテルグランドパレス
会期：平成23年7月13日
 - ・東北六魂祭（売上384,610円）
会場：宮城県 勾当台公園
会期：平成23年7月16日～17日
 - ・魅知の国物産展（売上103,008円）
会場：東京都 いわて銀河プラザ
会期：平成23年7月20日～22日
 - ・鎌倉音楽祭（売上45,660円）
会場：神奈川県 鶴岡八幡宮
会期：平成23年8月28日
 - ・盛岡の名品と観光展（売上770,585円）
会場：神奈川県 藤沢さいか屋
会期：平成23年9月7日～12日
 - ・いわて物産展（売上379,082円）
会場：東京都 東京競馬場
会期：平成23年10月8日～10日
 - ・ええじゃないか豊橋（売上42,500円）
会場：東京都 ららぽーと豊洲
会期：平成23年10月8日～10日
 - ・秋の大感謝祭（売上39,700円）
会場：埼玉県 さいたま市
会期：平成23年11月6日
 - ・コラボさいたま（売上137,390円）
会場：埼玉県 さいたまスーパーアリーナ
会期：平成23年11月11日～13日
 - ・将棋の日（売上41,190円）
会場：マリオス
会期：平成23年11月13日
 - ・全国わんこそば選手権（売上32,840円）

会場：盛岡劇場

会期：平成 23 年 11 月 20 日

- ・いわて盛岡デー・イン沖縄（売上 3,483,352 円）

会場：沖縄県 イオン那覇店

会期：平成 23 年 11 月 23 日～27 日

- ・文京博覧会（売上 145,800 円）

会場：東京都 文京シビックセンター

会期：平成 23 年 11 月 25 日～26 日

- ・盛岡特産品ブランド「盛岡りんごフェア」（売上 394,680 円）

会場：東京都 いわて銀河プラザ

会期：平成 23 年 11 月 25 日～27 日

- ・盛岡特産品ブランド「盛岡りんごフェア」（売上 30,000 円）

会場：パルクアベニューカワトク

会期：平成 23 年 12 月 10 日～11 日

- ・みちのく盛岡の名品と観光展（売上 1,660,608 円）

会場：北海道 さっぽろ東急百貨店

会期：平成 24 年 1 月 12 日～18 日

（2）体験学習事業

お菓子づくり教室や料理教室等の講座を開催し、地域住民の手づくり村利用促進と話題づくりを図りました。

通年開催している手づくり教室に関しては、震災の影響により北海道からの中学校の修学旅行がほとんど中止となった反面、宮城県などの小学校が激増した結果前年を超える利用実績となりました。

また、ますますの利用者増を図るため、新たな体験メニュー開発を行い、従来の 10 コース 16 種類から 11 コース 24 種類の体験メニューとして 24 年度から受け入れすることとなりました。

他には、県内の小中学校や一般団体等に対し積極的なセールス活動を行い、体験教室を含めた来場団体の増加に努めました。

また、夏休みや冬休み期間中の利用者増を図るため、風鈴作り教室などの特別メニューを充実させるとともに、告知用のチラシを作成し、近隣市町村の小学校に広く配布しました。

- ・手づくり教室の開催（通年）

陶器、染物、竹細工、わら細工、木工玩具、ホームスパン、こけし絵付、陶器絵付、リース、盛岡冷麺（現在 10 種類のコース）

- ・手づくり教室新メニューの開発・事前 PR

マグカップ絵付け、こま絵付け、竹細工小物入れ、チャグチャグ馬コのレターラック、金のベゴコ、裂き織り、藍染のれん・手提げメニューの開発。

- ・平成24年度からの新メニューをPRするため、新メニューを記載した料金表を作成し、旅行代理店や学校関係者に配布しました。
- ・修学旅行の下見に来る学校、団体等に対して手づくり教室説明を行い、来場者確保に努めました。
- ・夏休み、冬休みにおける期間限定の特別体験教室メニューの充実を図るとともに、体験メニューのチラシ配布を盛岡広域小学校に範囲を広げ配布したことで体験を主体とした家族連れや子供会の集客を図りました。
- ・手づくり講座の開催
お菓子づくり教室、野菜ソムリエ料理講座、フラワーアレンジメント講座、各種料理講座など、市民向け講座を継続して開催する他、新たな講座を企画して数多く開催しました。

(3) 展示資料室運営事業

盛岡地域の地場産品を広く紹介する展示資料室の入場者の増加、見学しやすい資料室を目ざし、ふるさとガイド事業と連携し、盛岡地域の優れた工芸品を紹介する企画展示会「手仕事の匠展」を開催しました。

- ・手仕事の匠展の開催
- ・展示品を通じた地場産品の生産過程や知識高揚に努め、地場産品の普及宣伝を図りました。
- ・ツアーで来場する大型団体の入場誘致を図りました。

(4) 盛岡手づくり村開業25周年記念事業

(5) 交流促進事業

平成23年度はすべての催事を開業25周年記念事業等と位置づけ、広く盛岡手づくり村と地場産品のPR、被災地復興支援を図るイベントや物産展を開催しました。

*盛岡手づくり村開業25周年記念イベントの開催

- ・盛岡手づくり村春スプリングフェスティバル (5月)
- ・盛岡手づくり村チャグチャグ馬コ記念行事 (6月)
- ・盛岡手づくり村サマーフェスティバル (8月)
- ・いわて・もりおか食文化フェア2011 (10月)
- ・盛岡手づくり村お正月特別営業催事 (1月)
- ・盛岡手づくり村ウィンターフェア
岩手の清酒フェア2012 (2月)

- ・盛岡手づくり村節句行事 (3月)
- * 関連業界、団体等の催事利用の推進、支援
 - ・ ツール・ド・みちのく (9月)
 - ・ 盛岡手づくり村工房まつり (9月)
 - ・ 南部鉄器まつり (9月)
 - ・ 盛岡市農業まつり (11月)
 - ・ イベント開催における盛岡市高校生インターンシップの受入

(6) 共用施設維持管理業務

盛岡市から、南部曲り家、駐車場・公園緑地・その他共益施設等の維持管理業務を受託し、センター施設との一体的な運営管理による相乗効果を図り、来場者の利便を高めました。

(7) 盛岡特産品ブランド認証委員会運営事業（盛岡市委託事業）

盛岡特産品ブランド認証プロジェクトの要となる盛岡特産品ブランド認証制度の運営を受託し、物産展等への出展による認証商品の PR、販売促進に取り組んだほか、認証対象業界に対する認証制度の周知、申請受付、認証委員会の開催等の関連諸業務を行いました。

- ① 盛岡特産品ブランド認証申請募集
- ② 盛岡特産品ブランド認証委員会の運営・開催
- ③ 盛岡特産品ブランドプロモーション委員会の運営・開催
- ④ 盛岡特産品ブランド認証商品の広告宣伝 パンフレット 2,000 部
- ⑤ 販売促進催事の企画並びに出展
 - ・ 盛岡デー・イン東京イオン板橋店会場
会場：東京都 イオン板橋店
会期：平成 23 年 6 月 23 日（木）～26 日（日）
売上：5,460 千円
 - ・ いわて盛岡フェア・イン沖縄
会場：沖縄県内 イオン那覇店、他系列店
会期：平成 23 年 11 月 23 日（水）～27 日（日）
売上：3,483 千円
 - ・ 盛岡特産品ブランド「盛岡りんごフェア」
会場：東京都 いわて銀河プラザ
会期：平成 23 年 11 月 25 日（金）～27 日（日）
売上：395 千円
 - ・ その他

(8) 人材育成事業

若手職人の商品企画・デザイン力の向上を目指す、ジバ・デザインプレナー塾に参加する職人共同のオリジナルブランド「M-color's」製品のPRを目的としてデザインセンターOZONE内の全国地場産品展示スペース monova での常設展示を実施しました。

- ・塾生ブランド「M-color's」製品の東京都内アンテナショップ Rin への継続出展並びにリビングセンターOZONE内 monova への新規出展
- ・総合的学習等で研修に来る、児童・生徒の指導

(9) 情報収集提供事業

振興センターのホームページを通じて、地場産品情報、イベントや各種講教室の開催予告を行うことで販売促進、集客促進に努めました。

また、情報公開の一環となる振興事業の経過や実績の紹介ページを充実させることで、市・県民にセンター公益事業の成果をアピールしました。

- ・盛岡手づくり村ホームページの運営
- ・ホームページによる情報公開機能の充実
- ・振興センター地場産業振興事業実績の周知
- ・手づくり体験事業をはじめ、収益事業のPR
- ・その他、インターネット活用による情報収集
- ・大学や専門学校との地場産業・地場産品に関する情報提供
- ・学内ワークショップ等に対する職員派遣並びに共同研究事業の推進
- ・産学官交流グループへの参加、情報収集・提供

(10) 地場産業振興研究事業（岩手県委託事業）

盛岡地方振興局が主催する県央地場産業振興研究会の一員として、盛岡地域の地場産業振興施策の検討に助言するとともに、震災により失った工芸品を売る機会を緊急に設定するための工芸品展示会「負けないぞ！岩手の工芸 手仕事展」をいわて銀河プラザを会場として企画・開催しました。

- ・県央地場産業振興研究会への参画、出席
- ・盛岡地方振興局の地場産業振興施策策定に対する助言、情報提供
- ・「負けないぞ！岩手の工芸 手仕事展」の開催（6月・7月の2回）

(11) 地場産業紹介催事企画実施事業（盛岡市委託事業）

盛岡地域の工芸や食の地場産業が集結している盛岡手づくり村に地場産業紹介員を配置し、当地域の地場産業に関する製品作品の展示紹介を行ったほか、県外においても地場産業の紹介PRを実施しました。また、展示資料室や南部曲り家などで地場産業の説明紹介やおもてなしを行った他、職人を紹介した定

期印刷物や冊子の作成を行いました。

- ①来場者に対し南部鉄瓶で入れたお茶のおもてなしサービスを実施
- ②定期印刷物「ふるさとの匠」の発行（11回）
- ③冊子「ふるさとの匠集合版」の発行（1000冊）
- ④「手仕事の匠展」の開催（4回）
- ⑤地場産ファッションショーの開催（1回）
- ⑥外国対応地場産業紹介研修事業の実施
- ⑦首都圏における盛岡地域地場産業の紹介（東京）

(12) 震災対応分野雇用創出事業「盛岡元気フェア」(盛岡市委託事業)

盛岡地場産業の活性化と盛岡の元気をアピールするために、首都圏等において地場産品を紹介する盛岡元気フェアを開催し積極的にPRしたほか、県内で開催された全国大会イベントや物産展に参加し積極的に地場産品のPRに努めました。

- ①首都圏における盛岡元気フェア開催（東京）
- ②県内における全国大会イベントにおける盛岡元気フェア開催
- ③各種物産展における盛岡元気フェア開催

2. 管理運営事業

振興センターは、盛岡地域の地場産業振興及び観光拠点施設として、県内外等からの来場者に利用されています。本年度も、環境整備や施設維持管理、食堂の運営による来場客へのサービス、各施設及び機能の充実を図ったほか、台湾・韓国・中国に対応する外国語パンフレットの配付による外国人観光客誘致を積極的に実施しました。その他、通年で来場者へのアンケート調査を実施し、ニーズを把握するなど、事業の円滑な推進に努めた他、小岩井農場・つなぎ温泉・盛岡手づくり村の三施設連携事業「ワイワイ手つなぎプロジェクト」への参画や、周辺施設との連携協調に努めました。

また、全国地場産業振興センター協議会に参画し情報交換を図るとともに、地場産業振興センターの育成並びに中小企業振興策等について国、県に対して統一陳情、要望等を行いました。

更には平成25年11月期限の公益法人制度改革に関する移行業務を進めると共に施設改修等に伴う高度化資金活用について専門機関との協議を実施しました。

(1) 振興センター入場者への宣伝・紹介

センター入場者数・・・460,125人（対前年比94.7%）

- ・ 入場者等への案内・説明・誘致宣伝活動
- ・ 観光客、視察来訪客への案内・説明
- ・ 台湾語・韓国語・中国語のパンフレットの配付

- ・ 旅行代理店との提携による入場者の誘致、及びパンフレット等送付
- ・ 外国人客へのパンフレット配布
- ・ マスメディア利用による宣伝・普及活動
- ・ 新聞、雑誌、ラジオ、テレビ等への広告、情報の提供及び取材協力

(2) 理事会・評議員会の開催

開催年月日	場 所	会 議 名	会 議 内 容
平成23年5月25日	盛岡市役所別館 4階401会議室	第1回評議員会	平成22年度事業報告、収支 決算他
平成23年5月26日	盛岡市役所別館 4階401会議室	第1回理事会	平成22年度事業報告、収支 決算他
平成24年3月27日	盛岡市役所別館 4階403会議室	第2回評議員会	平成24年度事業計画、収支 予算、公益法人制度改革他
平成24年3月29日	盛岡市役所別館 4階401会議室	第2回理事会	平成24年度事業計画、収支 予算、公益法人制度改革他

(3) 各施設利用案内、パンフ作成配付等

国内外からの来場者やエージェントに対し、パンフ並びにホームページによる各施設の利用案内を行いました。

(4) 環境整備、施設維持管理

来場者に施設の満足度を高めていただくため手づくり花壇の運営や、ハンギングバスケットの設置など環境整備に努めた他、施設内の清掃や冷暖房管理などの施設維持管理に努めました。

(5) 来場者アンケート調査の実施

来場者に愛される手づくり村にするため、常時アンケートコーナーを設置し、その意見、要望等を収集し、より良い施設づくりの一助としました。

また、盛岡市が実施した観光客、学校等関係者、観光エージェントを対象にしたアンケート調査の結果を分析し、対応を行いました。

(6) 小岩井農場、つなぎ温泉、手づくり村連携事業「ワイワイ手つなぎプロジェクト」への参画

観光客の誘致を図るため、小岩井農場・つなぎ温泉・手づくり村が連携して進めている小岩井農場・つなぎ温泉・手づくり村連携事業「ワイワイ手つなぎプロジェクト」に参画し、蛍の生息地の環境を保全するために観察会を開催するなど啓蒙活動を行ったほか、手つなぎマップの制作、桜の植樹会各種イベントへの参加等の活動を行いました。

(7) 全国地場産業振興センター協議会関係

総会への出席

- ・日 時 : 平成 23 年 7 月 7 日 (木)
- ・会 場 : ホテル&リゾート 風の国 (島根県江津市)
- ・議事内容 : 平成 22 年度事業報告・収支決算
平成 23 年度事業計画・収支予算等
次期役員を選任
次期総会開催地の決定等

(8) 公益法人制度改革に係る移行業務

- ・公益財団法人への移行に伴う円滑な業務推進を図るため公益法人制度改革研究会を開催しました。
- ・平成 23 年度第 2 回理事会において公益財団法人への移行並びに最初の評議員の選任方法について承認を得ました。

(9) 高度化資金融資に係る関係機関との協議

- ・中小機構との中期事業計画、収支予算等の作成
- ・岩手県担当課への途中経過報告の実施 (平成 24 年 3 月)

(10) その他

- ・御所ダムとの連携による雫石川清流を守る会に参画し、御所湖周辺清掃活動を実施しました。
- ・施設周辺の植栽整備

3. 収益事業

(1) 販売促進事業

①盛岡手づくり村産直「マルシェ」

盛岡手づくり村産直『マルシェ』は、業界関係者の新商品の PR、試食販売などに有効に使われました。

また、小間を見直し、お客様にとって買いやすい売り場作りを目指しました。

その他、こだわりの商品の取り扱いや、盛岡手づくり村オリジナルアイス「なんじゅら?」、「アロニア商品」の開発販売などに、積極的に取り組みました。

②アロニア関連商品開発事業 (販売促進事業)

平成 23 年度は、盛岡市東部産のアロニア約 1,000kg を買い取り、アロニア関連商品を開発・製造すると共に、積極的な販売・PR を行いました。

また、増大するアロニアの収穫量に対応するため、関係機関等と連携し、アロニアの紹介や需要増大に努めました。

- ・盛岡市東部産アロニアの買い付け 約 1,000kg (前年度約 2,000kg)
- ・アロニアカーリーなどの商品開発
- ・アロニアの需要増大に関するセールス活動、サンプルの提供

(2) 施設賃貸・管理委託事業

南部鉄器協同組合・自然レストラン大樹への施設賃貸を行い、観光施設盛岡手づくり村としての魅力継続と収益事業の収入確保を図りました。また、自然レストラン大樹におきましては、郷土料理の提供・団体客の昼食対応により、旅行者等の利便を図り、観光客の誘致に寄与しました。

*自然レストラン大樹

- ・利用者数 12,012 人
- ・利用率 2.6%

